

# “交流人口”から“関係人口”に！寺尾に関わるまちづくりプレイヤーを増やすための仕組みと場づくりに関して

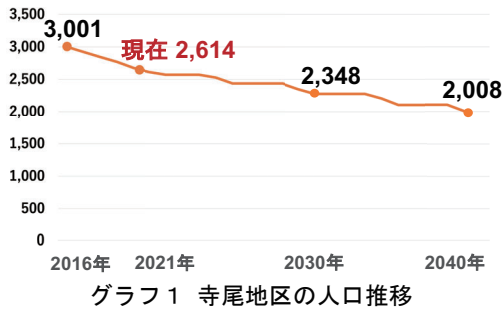


地域：栃木県栃木市寺尾地区  
パートナー：寺尾地区まちづくり協議会

11班 建築都市デザイン学科 樋口宙 三上真菜  
社会基盤デザイン学科 毛利将基  
コミュニティデザイン学科 佐藤優 鈴木優聖 諸橋優樹

## 背景

寺尾地区は栃木市の北西部に位置し、6つの町から成る地区である。現在人口が約2,600人、高齢化率が41%（令和3年度時点）で、人口推移に着目すると5年間で約10%も減少している。およそ10年後には今いる人口の約10%、20年後には約23%がいなくなっていると予測される。特に若者の人口流出が顕著であり、今後寺尾を存続させるためにも若者の存在が不可欠である。そこで、地域と多様に関わる関係人口の創出が必要になる。実際、寺尾の訪問を通して関係人口を創出するためには、農村地域で農業体験や地域の人との交流を楽しむグリーンツーリズムが有効であると考えた。しかしグリーンツーリズムの認知度は低いという現状があり、その問題を解決し関係人口を増やしていくための調査および提案を行う。また、寺尾にいる皆さんのニーズとして、若者と一緒に関わりを持ちたいという思いがあるため、学生を関係人口化のターゲットに設定したい。



出典) 栃木市提供資料  
全国小地域別将来人口推計システム

## 目的

**プロジェクトの目的** 寺尾へ関わる学生の関係人口を作り出すための仕組みや場づくりを行う。

**調査の目的** 学生との関係人口を増やすために、若者(学生)の「寺尾のグリーンツーリズム」に対する需要を調査する。

## 方法

課題解決のため、実際に寺尾に行きグリーンツーリズムを体験すること、そして学生へのヒアリング調査を実施した。現地調査の目的は、実際にグリーンツーリズムを体験し、食をもとに地域の人との交流を通して人とのつながりを実感出来る魅力を理解することである。また、体験することで今まで気づくことが出来なかった新たな発見をできるからである。学生へのヒアリングを実施した目的は、学生はどのようなまちに魅力を感じるのか、そしてどのようなグリーンツーリズムのプログラムがあれば学生は興味を持ち、寺尾に来てくれるのかを知るためである。以上の調査を行うことにより、寺尾の強みとグリーンツーリズムの魅力、そして学生の需要を理解し、ニーズに応えた提案が可能になると考えた。

## 分析結果

### 現地訪問

班員で寺尾を訪問し、実際にグリーンツーリズムやマルシェへ参加した結果、それぞれのイベントにおいて、関係人口を生み出す要素がいくつかあげられた。

農業体験を行い体感したグリーンツーリズムの意義・効果	マルシェの意義・効果
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業体験を通じた地域住民との触れ合い</li> <li>・栽培から収穫まで、何度も訪れて関わりたくなる継続性</li> <li>・「地域と食」に密接に関わることによる、寺尾への愛着</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寺尾の食や人との直接的な関わり</li> <li>・寺尾の人々の繋がりが希薄化している地域の温もりの実感</li> </ul>

### 学生へのヒアリング

地域デザイン科学部の学生を中心に、まちづくり活動に参加経験のある学生を対象に、①寺尾の情報発信、②「グリーンツーリズム」のプログラムについてヒアリング調査を行った。

#### ①寺尾の情報発信

- ・簡単に行ける場所ではないため、現地に行かずとも感じられる寺尾地区の魅力を知りたい。
- ・SNS等のみでは他の地域のグリーンツーリズムとの差が分からないため、寺尾の特徴が分かる内容を発信してほしい。

#### ②グリーンツーリズムのプログラム

- ・施設が充実しているキャンプ場を利用したい。
- ・農業体験以外にやれば良いことが分からない。関連したコンテンツが欲しい。

### 実際に寺尾の関係人口となった学生の思い

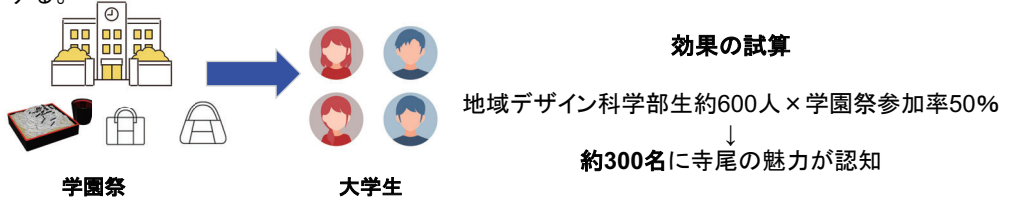
・地域住民との触れ合いを通じて、横の繋がりができることがリピーターになるきっかけだと思う。→グリーンツーリズム全体で、地域住民と触れ合える機会をできる限り提供することが関係人口化に重要だと思う。

学生が集まりやすい場所で、寺尾の魅力を知る・体感することができる場づくりを行う。  
↓  
そこで寺尾に興味を持った学生が実際に訪れたいグリーンツーリズムを含んだパッケージツアーを作成する。

## 提案

### 提案内容①学園祭でのミニマルシェの実施

SNSを使い寺尾に関する一次情報を学生にリーチさせるのは競合他者も多数いるため難しく、実際に学生が多数集まる学園祭でのミニマルシェを行うことが効果的だと考えた。そこで、寺尾の名物である出流そばや野菜を活かし、そば打ち体験や寺尾の食材を使ったBBQを提供することで寺尾の食の魅力を広めていく。また提案②のパッケージツアーに繋げるために、商品購入者にはツアー30%引きのクーポン券の交付、さらに試食した感想をSNSで投稿した人には50%引きのクーポン券の交付を検討する。



### 提案内容②グリーンツーリズムを含めたパッケージツアー

寺尾の魅力は、蕎麦や野菜などの食が豊かであるということだ。その魅力を一度に味わうことの出来るツアーを実施。食をテーマに実際の農業体験を通して寺尾の理解を深める。このツアーの農業体験では観光客と寺尾の住民との交流があり、豊富なグリーンツーリズムを通して、地域や人とのつながりの温もりを実感することができる。

### パッケージツアーの流れ

出流そば打ち体験 → 出流そば試食 → 米や野菜果実の栽培・収穫の農業体験(グリーンツーリズム) → ツアーで収穫した野菜などを使いキャンプ場でBBQ

そば打ち体験の動画

グリーンツーリズムを体験している様子